

9 展 示

親しみのもてる図書館づくりと資料への導きを主眼とする展示活動は、年次計画に基づき計6回開催し、多くの反響を呼んだ。

(1) 『家族問題に関する資料』展

(平成6年4月12日～6月8日)

「国際家族年」にちなみ、家族問題を扱った資料約200冊を分野別に展示、また参考資料を作成・配布した。

(2) 『官報のあゆみ』展 (平成6年6月3日～8月3日)

大蔵省印刷局の協力を得て、明治16年の創刊以前の貴重な高札なども含め、今日までの官報の歩みが一目でわかるような各種の資料を展示した。

(3) 『課題図書』展 (平成6年8月4日～10月5日)

青少年読書感想文全国コンクール創設以来、第40回に当たる本年までの小学校の部の課題図書になった資料218冊を展示するとともに、展示目録を作成・配付した。

(4) 『ふくしま文学のふる里100選』展

(平成6年10月7日～12月1日)

県教育委員会より「ふくしま文学のふる里100選」に選定された図書約100点と、大竹新助撮影の文学の舞台となった風景写真パネルを展示・紹介した。

(5) 『映画の原作』展

(平成6年12月2日～平成7年2月6日)

当館所蔵の資料から、映画(洋画)の原作となった代表的なもの約200点を展示、さらに600点を採録した資料を作成・配付した。

(6) 『新着郷土資料』展 (平成7年2月3日～3月31日)

最新着の郷土資料約80点を展示・紹介した。

第4節 館 外 奉 仕

1 移動図書館の巡回

図書館未設置町村の、図書館活動の促進を図ることを目的として、資料の援助や公民館図書室の運営相談を行った。

本年度の利用状況は、次のとおりである。

〔表9〕平成6年度移動図書館「あづま号」利用状況

コース名	巡 回 回 数	延 べ 日 数	町 村 数		貸 出 冊 数
			貸出巡回	事務連絡	
県 北 I	2	6	8	0	4,698
県 北 II	2	4	5	0	1,968
県 中	2	6	7	1	2,998
県 南	2	6	5	1	1,795
会 津 I	2	8	9	0	5,246
会 津 II	2	6	6	0	2,767
南 会 津	2	8	5	2	1,976
相 双	2	6	6	0	3,118
計	16	50	51	4	24,566
			55		

2 親子読書文庫

親と子の読書をとおして家庭の中に読書習慣を形成し、豊かな情操と心身の健全な成長を図ることを目的とし、親子読書文庫活動の推進に適当と思われる文庫を、町村をとおして指定し、協力援助を行った。

指定団体は24。内訳は家庭文庫4、地域文庫7、幼稚園文庫8、保育所文庫5、貸出は14,400冊。

県 北	伊達郡月館町	下 手 渡 文 庫
	〃 川俣町	南 幼 稚 園 文 庫
	〃 〃	せ せ ら ぎ 文 庫
	〃 〃	ふ れ あ い 文 庫
安達郡安達町	安達郡安達町	智恵子のふるさと文庫
	〃 東和町	東和あぶくま文庫
県 中	岩瀬郡長沼町	な か よ し 文 庫
	〃 石川町	や ざ わ 文 庫
	〃 平田村	小 平 文 庫
	田村郡常葉町	と き わ 文 庫
県 南	西白河郡西郷村	な か よ し 文 庫
	〃 表郷村	ア ト リ 文 庫
	〃 〃	た け の こ 文 庫
	〃 泉崎村	な か よ し 文 庫
〃 〃	〃 〃	子 ど も 文 庫
会 津	耶麻郡山都町	相 川 文 庫
	〃 西会津町	森 野 文 庫
	大沼郡三島町	う さ こ ち ゃ ん 文 庫
	南会津郡岩谷村	上 郷 文 庫
〃 〃	〃 下郷町	下 郷 文 庫
	相馬郡鹿島町	ま の っ こ 文 庫
	〃 〃	な か よ し 文 庫
	〃 飯館村	草 野 幼 稚 園 文 庫
〃 〃	〃 〃	な か よ し 文 庫 べ こ っ こ

3 市町村援助のための団体貸付 (読書施設への資料援助)

移動図書館や親子読書文庫から更に一步進めた形での援助であり、大規模な図書館事業を行う市町村に対して、長期にわたり一括大量に図書の貸出を行い、地域図書館、公民館図書室の活性化を図った。

本年度の利用状況は、次のとおりである。

図書館	原 町 市	985冊	岩 代 町	3,000冊
	大 信 村	3,000冊		
公民館	大 玉 村	1,256冊	白 沢 村	360冊
	長 沼 町	500冊	石 川 町	500冊
	泉 崎 村	750冊	中 島 村	500冊
	矢 祭 町	600冊	鹿 島 町	950冊
計 12,401冊				

4 読書会用文庫

生涯学習時代を迎え、図書館・公民館及び学校活動の一環として各地に読書会が誕生している現状にある。

当館では、それら読書会用として幅広くテキストを備え援